



北海道立 子ども総合医療・療育センター (コドモックル)



病院データ

住所	〒006-0041 札幌市手稲区金山1条1丁目240番地6
URL	https://kodomo.hospital.pref.hokkaido.lg.jp/
連絡先(窓口)	企画総務課総務係 011-691-8026 (直通) shonisogo.somu1@pref.hokkaido.lg.jp
病床数	215床
専門研修指導医数	13人
臨床研修指導医数	3人
外来患者数	159人/日※令和4年度(2022年度)実績
入院患者数	107人/日※令和4年度(2022年度)実績
給与(月額)	66万円



専門研修プログラム

小児科

北海道立子ども総合医療・療育センター小児科専門研修プログラム

当センターは、道内唯一の小児総合専門病院として、循環器、神経、新生児、血液・腫瘍、療育といった各専門領域に経験豊富な専門医を有し、小児科医として必須の疾患をもれなく経験し、各領域の知識と技能、チーム医療・問題対応能力を修得することができます。

(連携施設)

【大学病院】札幌医科大学附属病院

【病院】市立函館病院／北海道立江差病院／小樽協会病院／滝川市立病院／苫小牧市立病院／浦河赤十字病院



センター長から



センター長 高室 基樹

北海道立子ども総合医療・療育センター(コドモックル)は三次医療を提供する北海道唯一の子ども病院としての急性期病院機能と医療型福祉施設機能を同一建物内に担う全国でも数少ない施設の一つです。出生直後に外科的治療が必要と胎児診断された児、集学的治療が必要な重症児、急性期を脱した後に機能障害が残りリハビリテーションを必要とする児等を全道から受け入れるため、特定機能周産期母子医療センター、循環器病センター、総合発達支援センターを有しています。PICU(小児集中治療室)やNICU(新生児集中治療室)での高度専門治療、親子入院システム等により科学的根拠に基づく医学的リハビリテーションを実践しています。

各診療科に指導医を配しサブスペシャリティの専攻医も受け入れています。子どもの健康を守り、健やかな成長発達のお手伝いとなる小児医療・療育をともに実践してくれる研修医の応募をお待ちしております。

研修プログラム統括責任者から

北海道立子ども総合医療・療育センター(愛称:コドモックル)は、道内唯一の小児専門病院として小児科各専門領域の高度な医療を提供する施設です。北海道には小児科専門研修基幹施設は5カ所(三大学、手稲溪仁会病院、そしてコドモックル)あり、小児科医の育成にも力を入れております。当センターには外科系を含め小児医療の各専門分野が充実しており、小児科研修をしながら次のサブスペシャリティを検討している専攻医には最適な研修施設です。また一般小児地域医療についても、連携病院である苫小牧市立病院、市立函館病院等で研修することが可能です。



副センター長 小田 孝憲